



LINN

LINN Konfig (Ver.4.30.512)

How to use Konfig

LINN Konfigの使用方法。

目次

■ Konfig ウィンドウ	1P
■ DS設定項目の表示方法	2P
■ DSなどネットワーク機器の表示方法	3P
■ Configuration 設定 各項目について	4P
■ Configuration ウィンドウ表示について	5P～
■ Configuration 各設定項目詳細	7P～
■ 「UPDATE、DIAGNOSTICS、ADVANCE」の各タブ、マークについて。	12P～
■ EXAKTスピーカーの設定	15P
■ その他の項目	22P～
■ FALL BACKについて	24P

ネットワーク上のデバイス変更

コンフィギュレーション(設定)タブ

アップデートタブ

製品診断タブ

追加設定

Konfig Help

Konfigの設定と情報



MAJIK DSM
Majik DSM CHANGE

設定切り替え (DS/EXAKT設定/オプティマイゼーション)

DS Exakt Space Optimisation+

リブート(再起動)ボタン

Majik DSM

About

Delay Presets

Device

Display

HDMI

Jukebox

Slimline Handset

Songcast Sender

Sources

Streaming Services

Volume

Model Name	Majik DSM
Manufacturer	Linn Products Ltd
Software Version	Davaar 36 (4.36.1598)
Software Update Available	None
IP Address	192.168.1.128
MAC Address	00:26:0f:22:07:e0
Product ID	1404749
Model Information	2015 variant, Moving Magnet
Board Type	Board ID
PCAS915L1R2	730000071950fd14
PCAS841L2R1	c5000007194cf814
PCAS844L1R1	b4000007194eac14
PCAS670L2R2	720000065dbb5b14

設定項目

設定状況と変更

1. DS設定項目の表示方法

※Konfigを起動し、ウインドウが開くとインターネットにアクセスし、Konfig自身のアップデートが必要な場合は、「Yes or No」と尋ねてきますので、お客様の状況に応じてアップデートを行ってください。

1, Konfigが立ち上がり、ウインドウが表示されるとネットワーク上にあるDS、DSMの情報が表示されます。

2, 上部のタブ、マーク各種について

✓ **Configuration**……選択されたDSの設定内容を表示と変更

✓ **Update**……DS、DSMのファームウェア更新

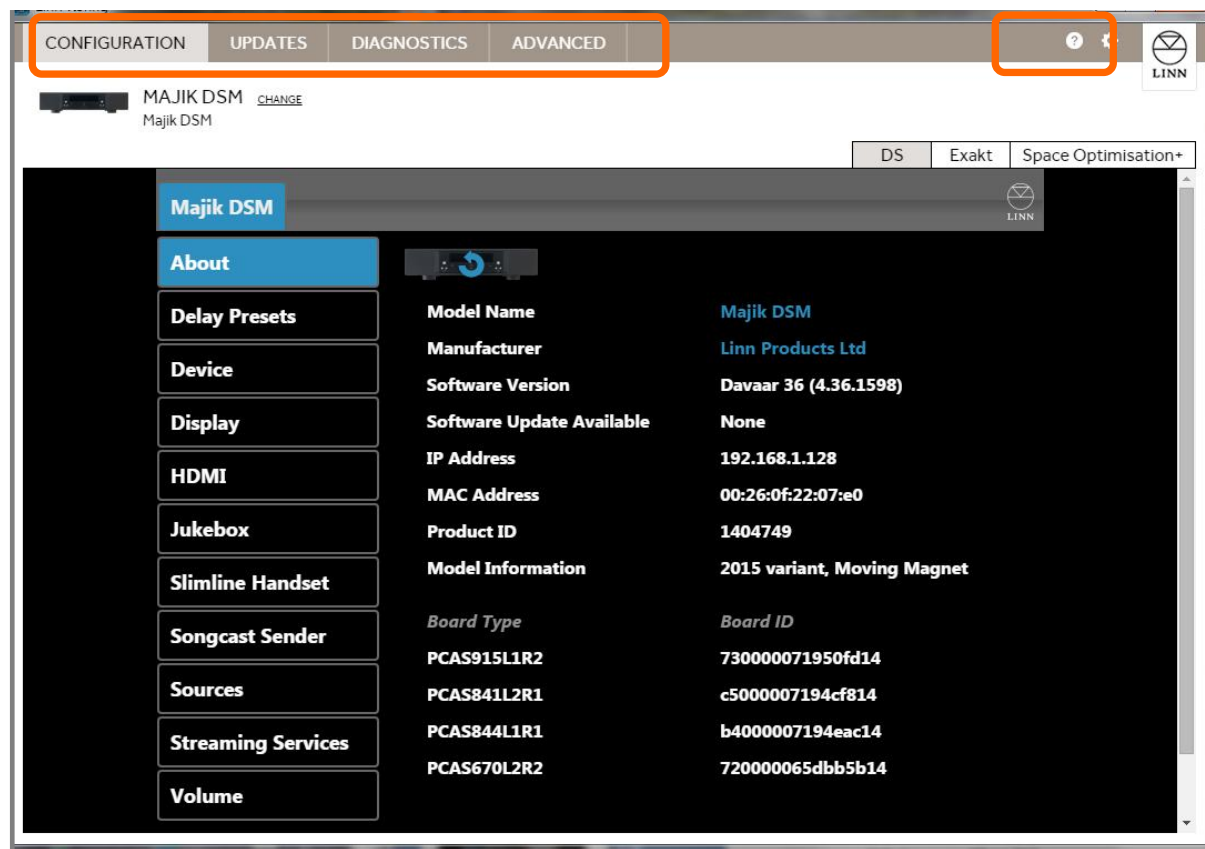
✓ **Diagnostic**……ネットワーク状況の診断

✓ **Advanced**……手動によるファームウェアの更新、または、設定の初期化を行う項目

✓  ……Konfigのヘルプ(英文)

✓  ……Konfigの設定と情報

3, ご覧になりたいタブ、マークをクリックするとその内容が表示されます。




次のステップ:

ネットワークデバイスの表示方法

2、DSなどネットワーク機器の表示方法

※Konfigを起動し、ウインドウ左上に「SHOW DEVICES」という項目があり、これをクリックすると現在ネットワーク上にあるDSやNASが、表示されます。

- 1, 「CHANGE」でネットワーク上の機器を表示します。
- 2, 設定をしたいDSを選択します。(選択されている機器は、青く表示されます。)
- 3, そのDSの設定項目が、ウインドウに表示されます。

 注: DSやDSMを選択しても、英文のアナウンスが出る場合

「CHANGE」でネットワーク上の機器を表示し、DSを選んでも「Firmware upgrade required・・・」とコメントが出る場合、「Browser・・・」をクリックすると別のウインドウが開き、そのDS、DSMの設定ができます。

これは、そのDS、DSM本体のファームウェアがDavaar9より以前のものであるためです。Updateタブよりファームウェアアップデートされることをお勧めいたします。

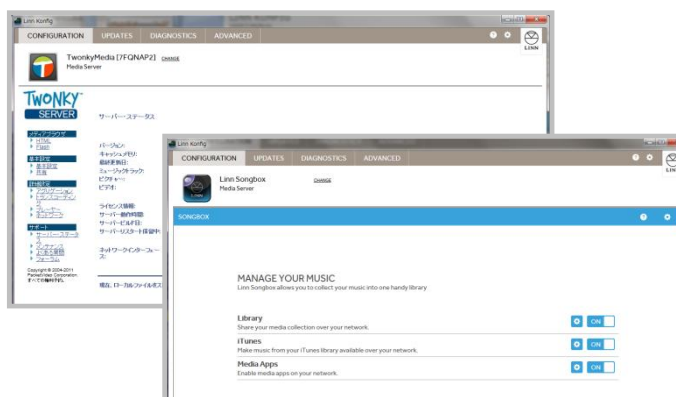
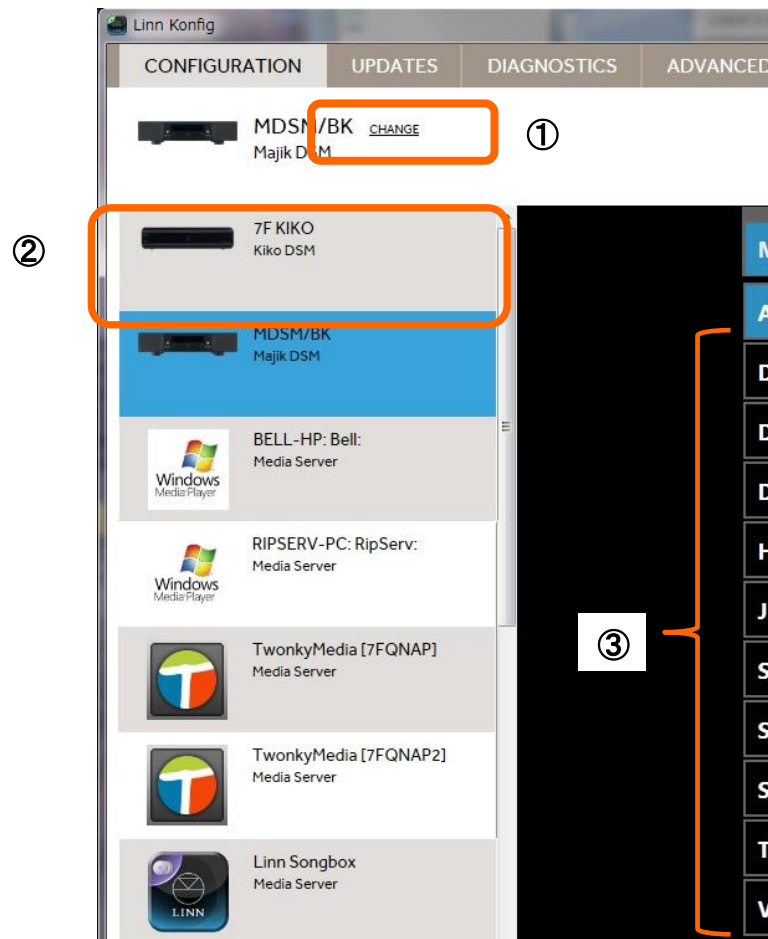
なお、NASやLINN以外のメーカーの製品の情報は、表示できません。

 ③サーバーソフトウェア「SONGBOX」や「Townky Media」をえらぶと・・・

「CHANGE」をクリックすると「SONGBOX」が設定されているコンピュータやTOWNKY MediaのインストールされているNASも表示されます。これをクリックすると、Konfigの設定ではなく、自動的にそれぞれの設定ページに変わります。

各サーバーソフトの設定の際、わざわざ別のアプリケーションやNASの設定に入らなくても、簡単に設定項目へアクセスできます。NAS内のデータの更新や設定変更もとても手軽です。

※LINN SONGBOXの詳細は、下記リンクよりマニュアルをご覧ください。
http://www.linn.jp/ds/manual/pdf/SONGBOX_Ver4.3.62.pdf



次のステップ:

CONFIGURATIONの各項目

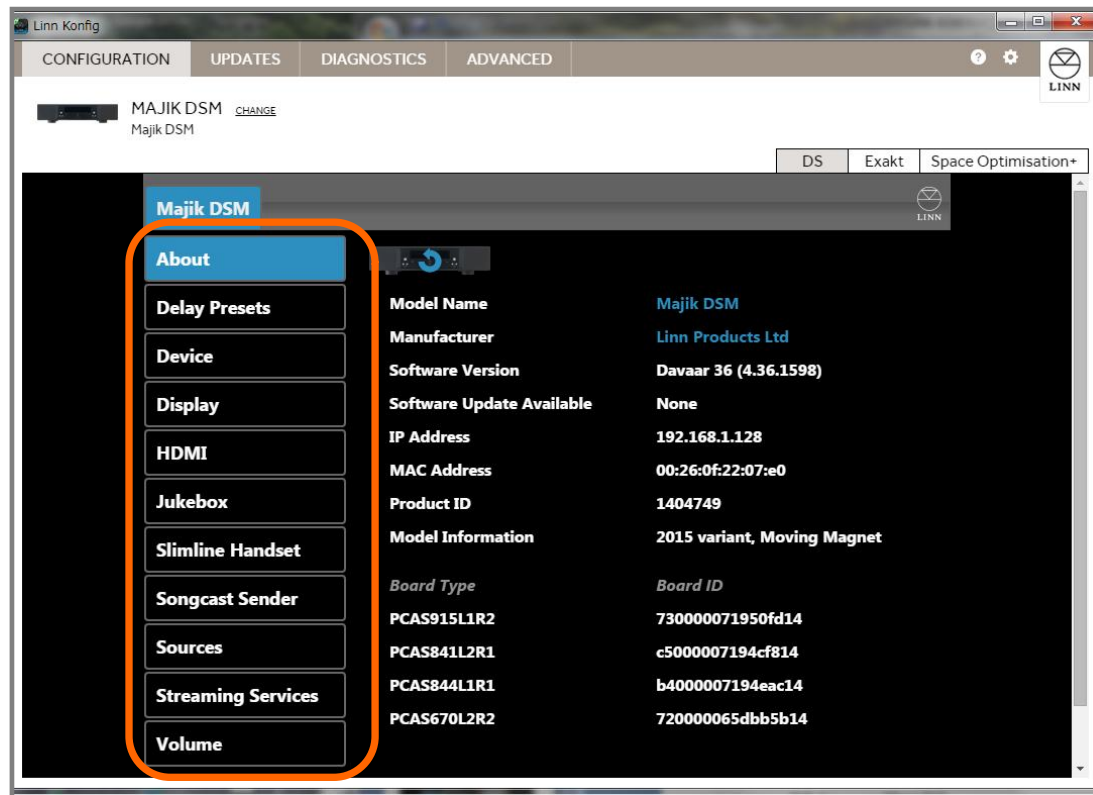
3. 「CONFIGURATION」(設定ページ)の各項目について。

※Konfigを起動し、ウインドウ上部、左端の項目「CONFIGURATION」を選択するとDSの詳細な設定ができます。

1, 「CONFIGURATION」をクリックすると左のように、DSの各項目が表示されます。

2, 設定項目

- ✓ **About**・・・選択されたDSの設定内容を表示
- ✓ **Delay presets**・・・ディレイタイムのプリセット設定
- ✓ **Device**・・・DS、DSMの基本設定。
- ✓ **Display**・・・DS、DSMのディスプレイに関する設定
- ✓ **HDMI**・・・HDMI端子に関する設定
- ✓ **Jukebox**・・・LINNのソフトウェアJukeboxのための設定。
- ✓ **RS232 Connections**・・・LINNのプリアンプやパワーアンプをRS232ケーブルで接続した際の設定。
- ✓ **Slimline Handset**・・・リモコンの設定項目
- ✓ **SongCast Sender**・・・Songcastの設定項目
- ✓ **Sources**・・・ソース(入力項目)の設定
※インターネットラジオの設定はここで行います。
- ✓ **Streaming Services**・・・Qobuz、TIDALのストリーミングサービスに関する設定
- ✓ **Volume**・・・音声ボリュームに関する設定



次のステップ:

「CONFIGURATION」の各項目、ご案内。

⚠ 注) Delay PresetやHDMIなど、DSの機器によっては、表示されない項目もあります。

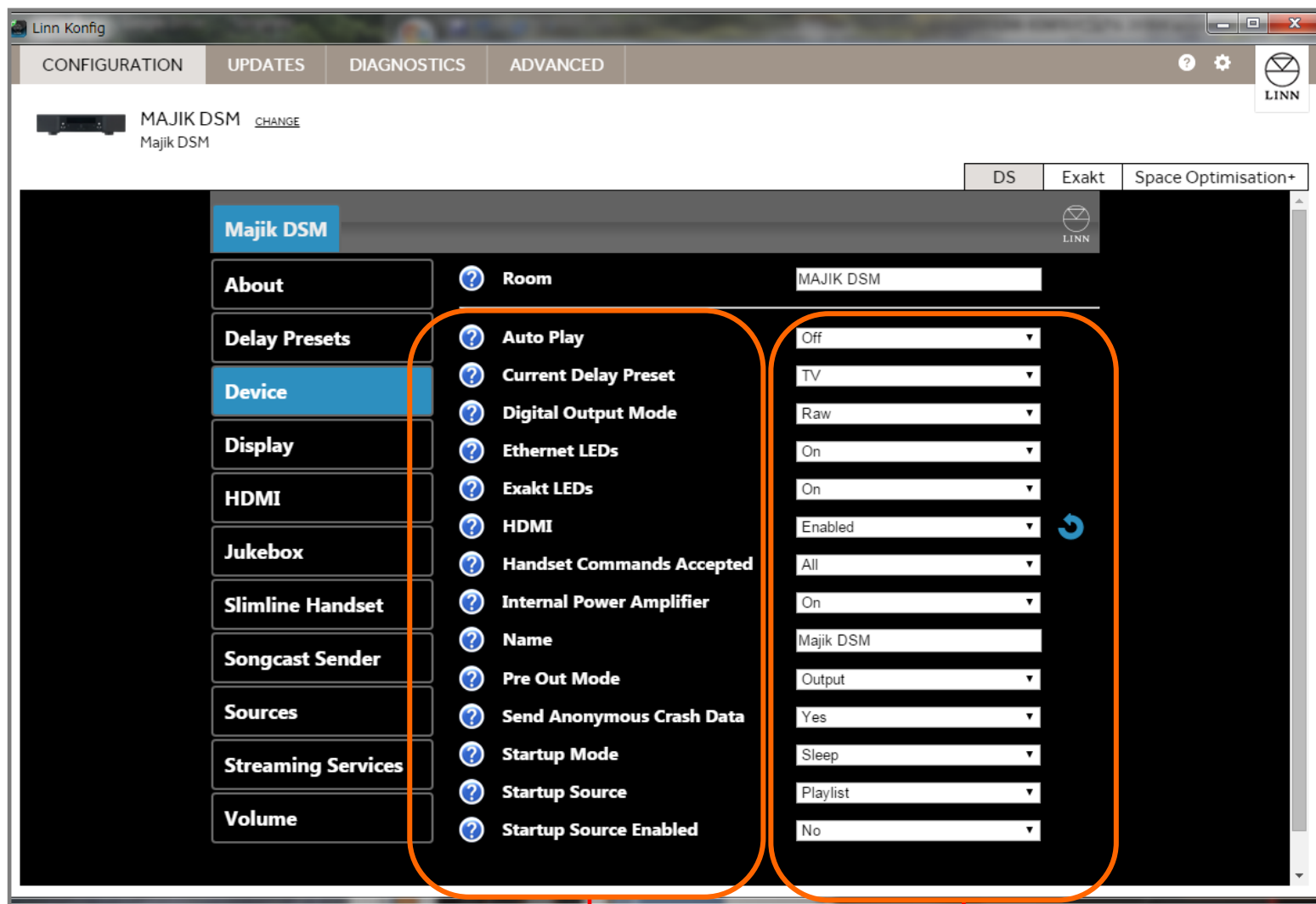
3, 設定を行いたい項目をクリックすると、ウインドウ右側に現在の設定状況が表示されます。

✓ Configuration(機能の設定).....ウインドウ 一覧

実際に表示されるウインドウです。(※MAJIK DSMの場合)

数値、設定を変更される際には、変更する項目の右側にあるプルダウンボタン(下矢印ボタン)から選択頂けます。

※「Room」、「Name」、TuneIn RadioのID、ソース名などは、直接、キーボードから文字を入力頂けます。



※設定出来る内容

※ON/OFF等の変更、数値
や名前を入力を行うエリア

✓ Configuration(機能の設定)……ウインドウ 各部アイコン表記

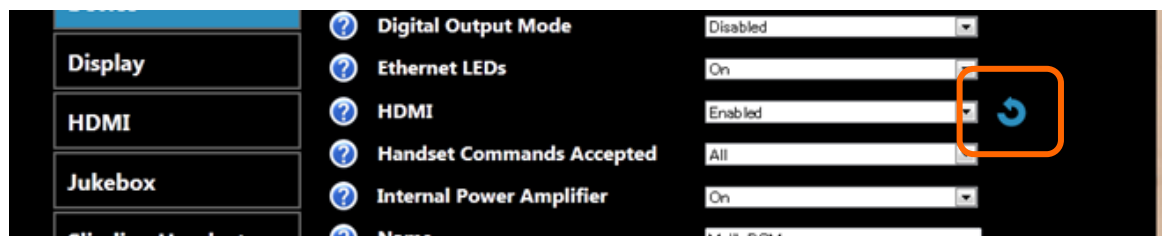
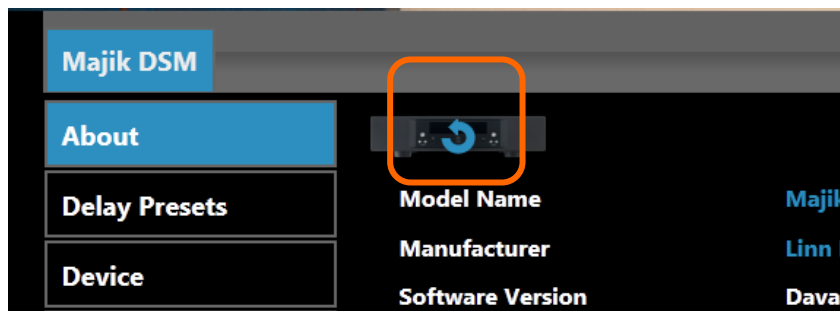
設定項目に表示されるアイコン、マークです。(※MAJIK DSMの場合)

数値、設定を変更される際には、変更する項目の右側にあるプルダウンボタン(下矢印ボタン)から選択頂けます。

※「Room」、「Name」、TuneIn RadioのID、ソース名などは、直接、キーボードから文字を入力頂けます。



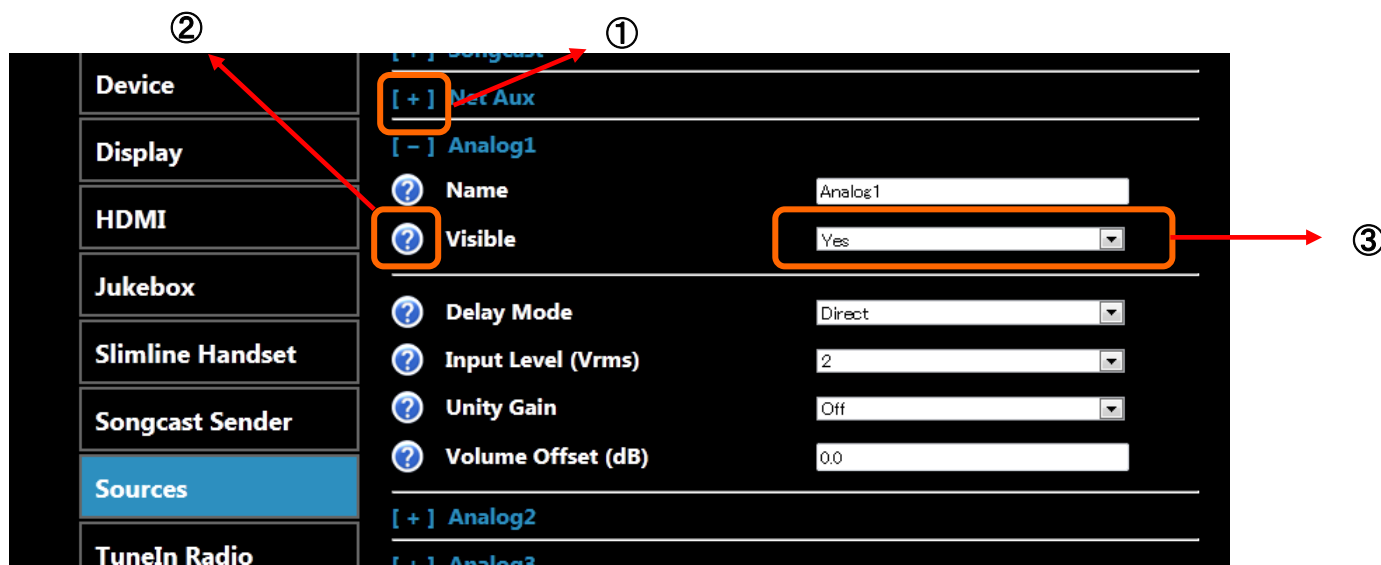
リポートマーク……このマークは、DSやDSMの再起動や、設定を適用(更新)する際にクリックします。(このマークがある設定は、リポートしないと変更が反映できません。)



①[+],[−]マーク……プラスのマークを押すと項目を表示し、マイナスにすると閉じます。

②“?”マーク……クリックするとその項目の内容を説明するウインドウが開きます。(英文)

③プルダウンメニュー……三角をクリックするとその設定の選択肢(YesやNoなど)が表示されます。



✓ Configuration (続き)

Konfig – Configuration (DS詳細設定タブ)

このタブで、DSの詳細な設定が可能です。

※2016年 4月現在

About (製品情報)	製品情報		全DS,DSM共通項目					
選択すると製品情報を表示	製品名、ソフトウェアバージョン、IPアドレス、MACアドレス、シリアル番号など、							
Delay Preset設定項目 (プリセットは5つまで)	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	KLIMAX DSM	AKURATE DS/K	AKURATE DSM	MAJIK DS MAJIK DSM	KIKO DSM SNEAKY DSM
Name	ディレイプリセット名の変更(20文字まで)	TV、他	○	○	○	○	○	○
Delay(ms)	ディレイタイム(単位は、ミリ秒) 設定幅は、100~2000ms(5ms単位)	100ms	○	○	○	○	○	○
Visible	ディレイプリセットの表示	YES/NO	○	○	○	○	○	○
DEVICE 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	KLIMAX DSM	AKURATE DS/K	AKURATE DSM	MAJIK DS MAJIK DSM	KIKO DSM SNEAKY DSM
Room	KINSKYに表示されるRoom名	<u>Main Room</u>	○	○	○	○	○	○
Auto Play	スリープから“ON”にした時や、ソースを選択した際に自動的に再生をスタートさせる機能。	ON/OFF	○	○	○	○	○	○
Analog Output Mode	アナログ出力をXLRかRCAか、を選択するモード。(選択時にトランスが適用されます。)	RCA/ <u>XLR</u>	○	○	○			
Current Delay Preset	ディレイタイムのプリセットを選びます。	<u>Preset1</u> ~Preset5	○	○	○	○	○	○
Digital Audio Output Mode	Raw・・・ファイルの規格通り出力 Fixed sample rate・・・再生中の音声フォーマットの2倍にアップサンプリングしたデジタル信号が出力されます。 出力の上限は、192/176.4kHz/24bit	<u>RAW</u> / Fixed Sample Rate/ Disable		○	○	○	○	
Ethernet LEDs	イーサネット端子のLEDを付けたり、消したりできます。	ON/OFF	○	○	○	○	○	○
Exakt LEDs	Exakt端子のLEDを付けたり、消したりできます。	ON/OFF	○	○	○	○	○	○
HDMI	HDMIをON/OFFにする設定	<u>ON</u> /OFF		○		○	○MAJIK DSMのみ	○
Handset Commands Accepted	リモコンがどのモードの時にDSを操作可能であるかを設定	NONE/ <u>ALL</u> / DVD ONLY/ CD ONLY	○	○	○	○	○	○
Internal Power Amplifier	内部パワーアンプをON/OFFにする設定	<u>ON</u> /OFF			○	○	○	○
Internal Power Amplifier Mode	内部パワーアンプをシングル駆動か、バイアンプ駆動への切り替え設定	<u>Stereo</u> /Bi-Amp						○
Name	製品の表示名を変更できます(20文字まで)	※直接名前を入力:デフォルトは「機種名」	○	○	○	○	○	○
Send Anonymous Crash Data	動作不具合時解消のためのクラッシュデータ送信のON/OFF	YES/NO	○	○	○	○	○	○

DEVICE 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	KLIMAX DSM	AKURATE DS/K	AKURATE DSM	MAJIK DS MAJIK DSM	KIKO DSM SNEAKY DSM
Pre Out Mode	Inputをセレクトした場合、MAJIK DSMのPreOutがアンプ入力の端子となり、内部パワーアンプを独立して使用可能。 Outputをセレクトした場合、PreOut端子として、外部パワーアンプなどに接続が可能。	<u>Output</u> /Input					○ MAJIK DSMのみ	
Startup Mode	主電源を立ち上げた時にSleep状態となるか、起動状態となるかの設定	<u>SLEEP</u> /ACTIV	○	○	○	○	○	○
Startup Source	スタートアップ時に優先されるソースの選択。	Playlist/ Radio/ Upnpav/ Analog/Spdif/ Toslinkなど。 DSの機種により選択肢が変わります。 デフォルト: Playlist	○	○	○	○	○	○
Startup Source Enabled	電源を入れた際、設定されたソースが選ばれる機能(下記項目と連動)	YES/ <u>NO</u>	○	○	○	○	○	○

DISPLAY 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	KLIMAX DSM	AKURATE DS/K	AKURATE DSM	MAJIK DS MAJIK DSM	KIKO DSM SNEAKY DSM
Auto Brightness	ディスプレイ輝度を自動調整	ON/ <u>OFF</u>	○	○	○	○	○	
Brightness	ディスプレイの明るさを調整	※数値を入力/ デフォルト値: 100	○	○	○	○	○	
Front Panel Buttons	フロントパネルにあるボタンを使用するかしないかの設定	<u>Enable</u> /Disable	○	○	○	○	○	
Orientation	ディスプレイの文字を天地さかさまに表示。	Default / <u>NO</u>	○	○	○	○	○	
Scroll Text On Track Change	曲が変わった際、曲名のスクロール表示の設定。	<u>YES</u> /NO	○	○	○	○	○	
Sleep Mode	ディスプレイの自動消灯機能のON /OFF	ON/ <u>OFF</u>	○	○	○	○	○	○
Update Notifications	本体ディスプレイで、アップデート情報のお知らせ。	<u>ON</u> /OFF	○	○	○	○	○	

HDMI 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	KLIMAX DSM	AKURATE DS/K	AKURATE DSM	MAJIK DSM	KIKO DSM SNEAKY DSM
Turn Off in Sleep	スタンバイ時にHDMIの機能をOFFにする設定	YES/ <u>NO</u>		○		○	○	○
Audio Mode	HDMIに入力された信号の出力形式	5.1/ <u>Stereo</u>		○		○	○	
AV Latency (ms)	ディレイ設定(0~500までの間で設定可能)	数値を入力(0~500)/デフォルト値: 100		○		○	○	○
AV Volume Off set (dB)	音量制限設定(-15~+15dB間で設定可能)	数値を入力(-15~+15)/デフォルト値: 0		○		○	○	○
Down Mix Centre to Fronts	センタースピーカーへの信号をフロントL/Rチャンネルへダウンミックスするモード	YES/ <u>NO</u>		○		○	○	
Down Mix LFE to Fronts	スーパーウーファー用信号をフロント2チャンネルへダウンミックスするモード	YES/ <u>NO</u>		○		○	○	

SOURCE 設定項目	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	KLIMAX DSM	AKURATE DS/K	AKURATE DSM	MAJIK DS MAJIK DSM	KIKO DSM SNEAKY DSM
Name (各項目共通)	ソース名の変更(20文字まで)	※直接名前を入力	○	○	○	○	○	○
Visible (各項目共通)	ソース名の表示ON/OFF	YES/ <u>NO</u>	○	○	○	○	○	○
Delay Mode (Analog、Front Aux、HDMI、Phono、Spdif、Toslinkの項目で設定可能)	ディレイモードの設定 Directは、ディレイなし。Fixedは、SONGCASTERを使用の際など最小限のディレイ、Variableは、映画や動画などと同期する(リップシンク)ためにディレイタイムを任意に変更する際に選択	<u>Direct</u> /Fixed/Variable			○	○	○	○
Input Level(Vrms) (Analog、Front Aux、Phonoの項目で設定可能)	ソースのゲイン調整	1Vrms/ <u>2Vrms</u> / 4Vrms/			○	○	○	○
Unity Gain (Analog、Front Aux、HDMI、Phono、Spdif、Toslinkの項目で設定可能)	ソースのユニティゲイン設定(ボリューム固定)	YES/ <u>NO</u>			○	○	○	○
Volume Offset (Analog、Front Aux、HDMI、Phono、Spdif、Toslinkの項目で設定可能)	ソースの音量調整	数値を入力(+/-0~15dB)/デフォルト値:0			○	○	○	○
Radio (インターネットラジオ設定)	ソースのユニティゲイン設定(ボリューム固定)	YES/ <u>NO</u>			○	○	○	○
Volume Offset (Analog、Front Aux、HDMI、Phono、Spdif、Toslinkの項目で設定可能)	ソースの音量調整	数値を入力(+/-0~15dB)/デフォルト値:0			○	○	○	○

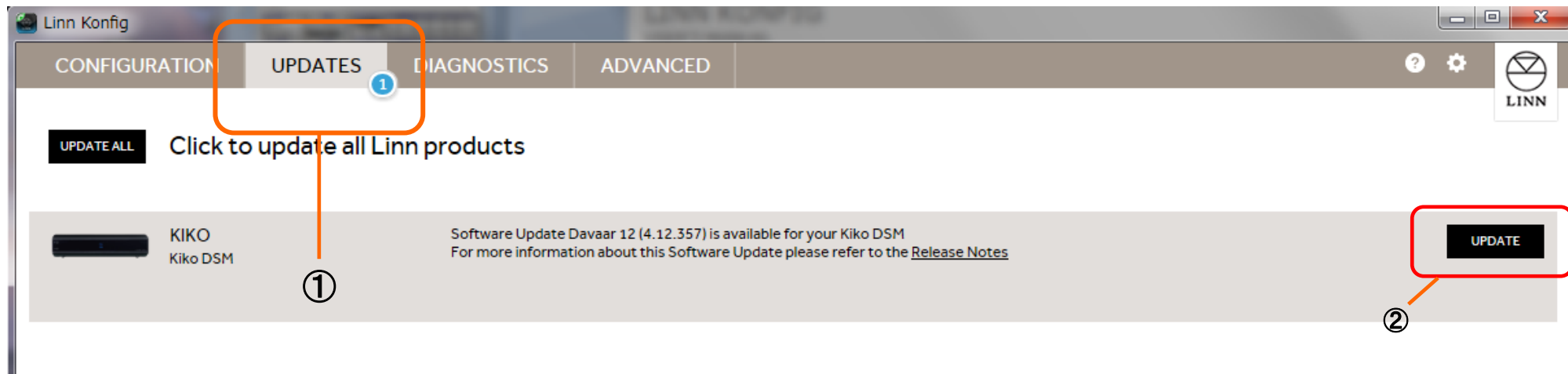
SOURCE 設定項目(その2) ※Radio、Net Aux設定	設定内容	選択肢(下線はデフォルト)	KLIMAX DS	KLIMAX DSM	AKURATE DS/K	AKURATE DSM	MAJIK DS MAJIK DSM	KIKO DSM SNEAKY DSM
Preset Account (TuneIn) ※Radio設定項目内	Tune Inに登録しているIDを入力することで、設定した放送局をKISNKY 上で選択可能。	※ <u>Tune In ID</u> を入力/ デフォルト: Worldwide	○	○	○	○	○	○
Auto Select ※Net Aux設定項目内	ONを選択した場合、AirPlayなどタブレット端末などからの再生を受信した時に自動的に切り替わる。OFFの場合、ソースを手動に変更してから、AirPlayが受信可能。	<u>ON</u> /OFF	○	○	○	○	○	○

✓UPDATE

このタブからDSのファームウェアアップデートが可能です。

①のように「Update」タブに数字が表示されていれば、アップデート可能なファームウェアがある記しです。

②のUpdateボタンを押すだけでファームウェアの更新が行うことができます。

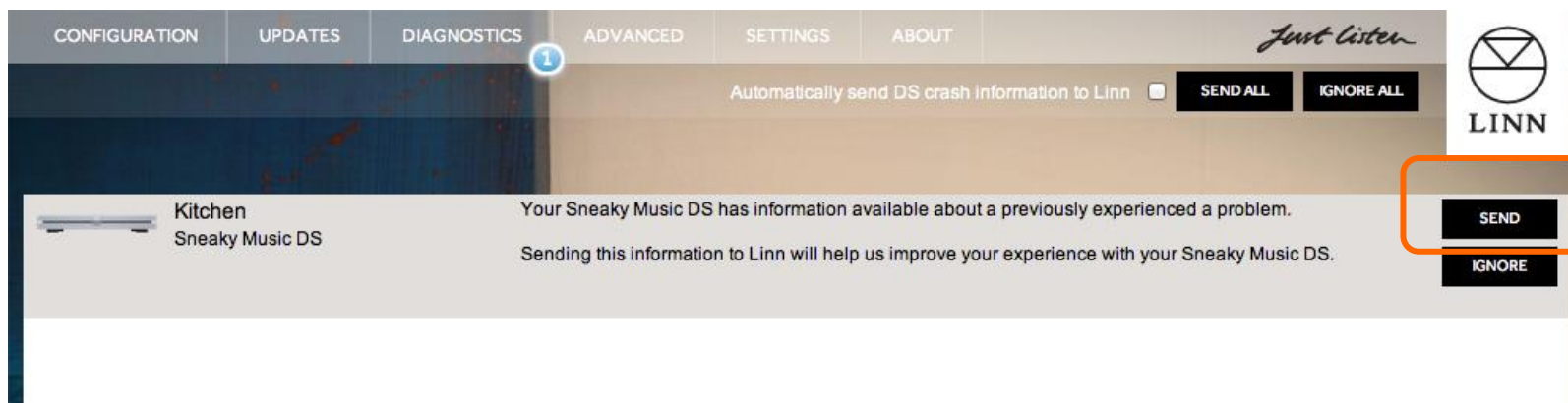


✓DIAGNOSTICS

DSでエラーなどトラブルが起こった場合、「DIAGNOSTICS」のタブに数字が表示されます。

その情報を「Send」ボタンでLINNへ送ることができます。バグの修正や不具合の改善などにつながりますので、ご協力ください。

※下記の画像は、以前のバージョンです。



✓ADVANCE

DSやDSMを手動でファームウェアの書き換えを行ったり、各種設定を工場出荷状態に戻すタブです。

●手動でファームウェアを変更する方法。

1. 「ADVANCED」タブを選びます。事前に左記のリンクから、変更したいファームウェアをダウンロードします。

【バージョン情報リンク】<http://products.linn.co.uk/VersionInfo/Downloads/Releases/>

2. ダウンロードしたZIPファイルは解凍しないでください。

Windows PCの場合: プロパティから、「セキュリティ」の項目にある「オブジェクト名」をコピーし、下記の②へ貼り付けてください。

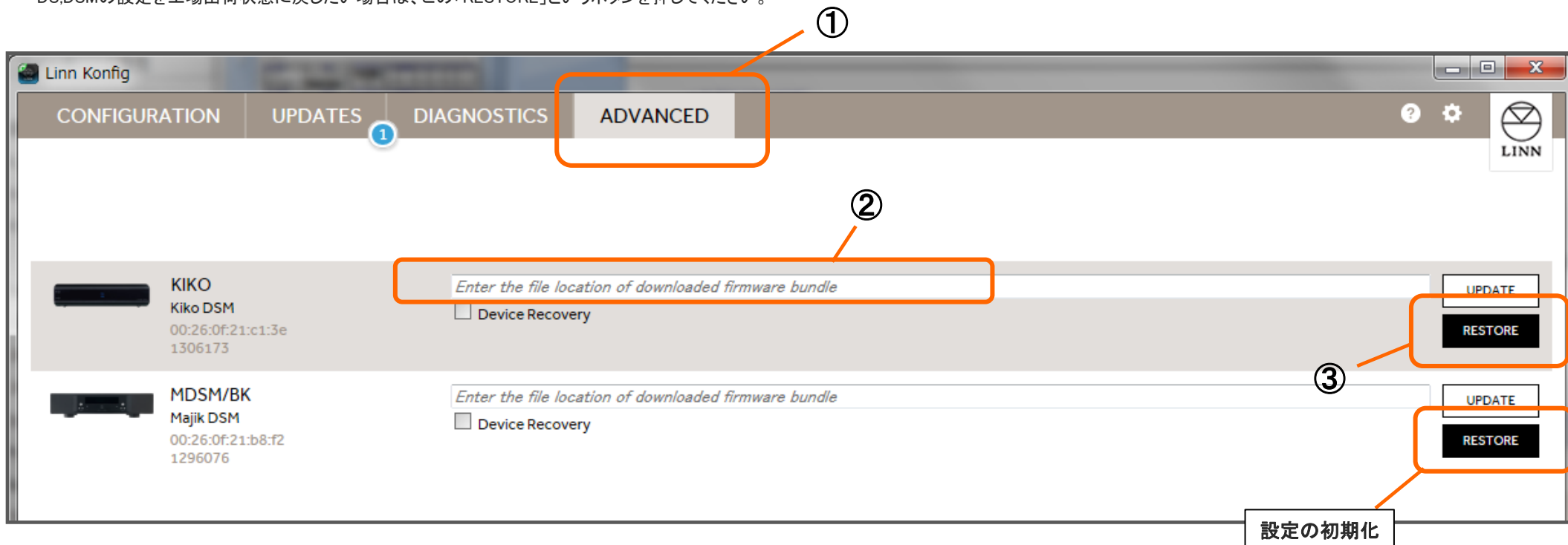
Mac の場合: ダウンロードしたZIPファイルを下記の②へドラッグアンドドロップしてください。

3. あとは、UPDATEボタンを押せば更新が始まります。

※現在のところ、インターネットの接続が無い場合、このファームウェアの書き換えができない場合がございます。

●設定の初期化

DS,DSMの設定を工場出荷状態に戻したい場合は、この「RESTORE」というボタンを押してください。

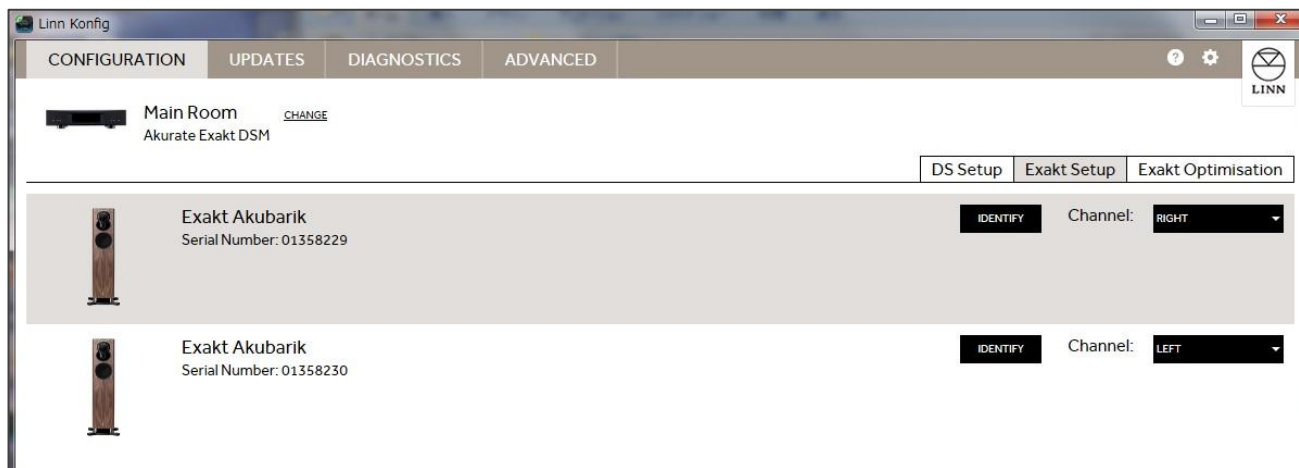


3. 「EXAKT」(設定ページ)の各項目について。

※Konfigを起動し、ウインドウ右側に表示される「EXAKT SET UP」/「EXAKT Optimization」を選択するとEXAKTシステムの詳細な設定ができます。

2. 設定項目

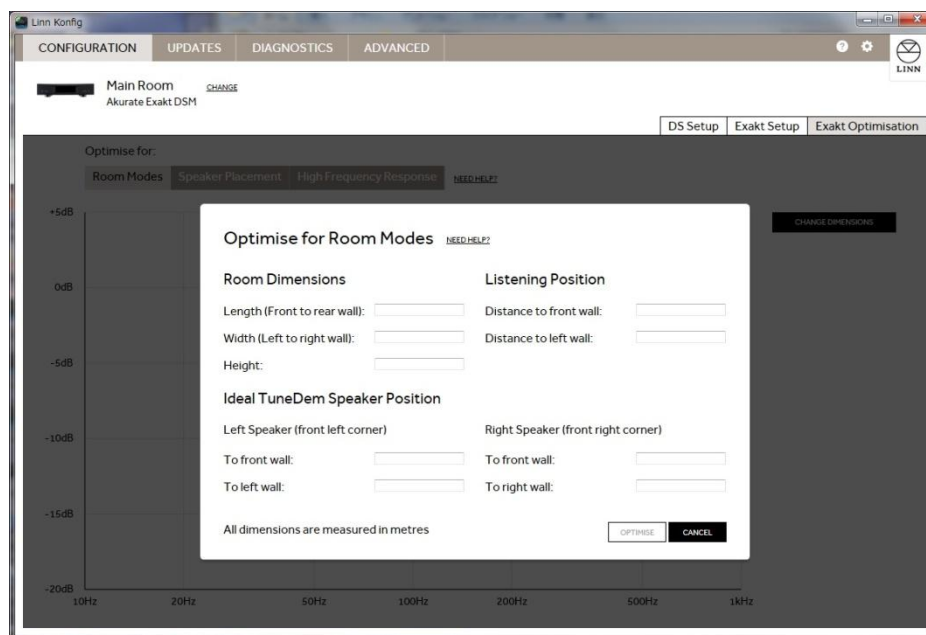
✓ **EXAKT SETUP**.....EXAKTシステム構築の際に、私用するEXAKTスピーカーを認識させます



✓ **EXAKT OPTIMISATION**.....

お部屋の寸法、スピーカーの位置を入力し、リスニングポイントに対して最適な設定を行います。

※スペースオプティマイゼーションにつきましては、専用マニュアルがLINN JAPANホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。



次のステップ:

「EXAKTセットアップ」

EXAKTスピーカーセットアップ方法
「EXAKT AKUBARIK」の場合

3. 各EXAKTスピーカーの設定

EXAKTの設定につきましては、どの製品も下記の手順で設定します。

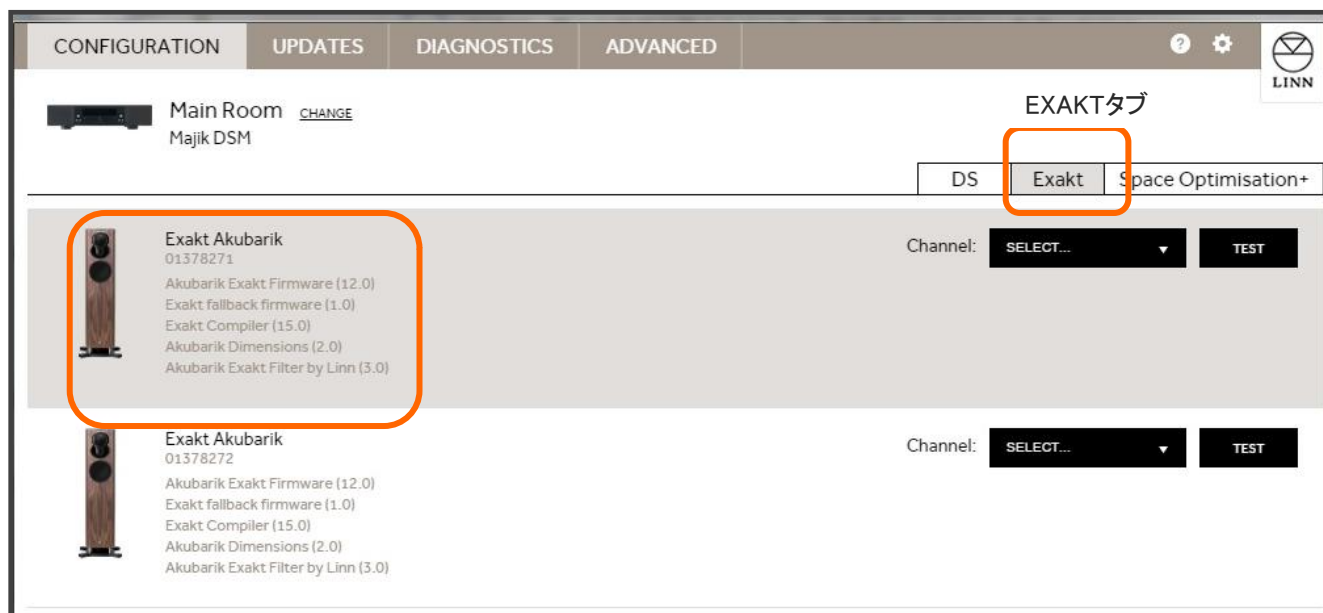
【EXAKT スピーカー設定手順】

- 1.EXAKTスピーカーとEXAKT LINK端子搭載のDS、DSMをLANケーブルで接続
- 2.EXAKTスピーカーに電源ケーブルを接続し、DS、DSMの電源を投入
- 3.設定ソフト「Konfig」にてEXAKTスピーカーのシリアル番号の入力、スピーカーがLチャンネルか、Rチャンネルかを設定
- 4.TESTを行い、動作すれば終了。

下記にて、いくつかのEXAKTスピーカーの接続例をご紹介します。

✓ EXAKT AKUBARIKの場合

※EXAKTスピーカーの設定は、Konfig内の「Exakt」タブで設定が可能です。



EXAKT AKUBARIKの設定

まず、EXAKTスピーカーが表示されましたら、製品のシリアル番号を入力する場合がございますので、その際には、製品本体か、保証登録書をご参照いただき、入力を行ってください。

入力が完了しますと、左記のようにチャンネル選択の画面となります。

次のステップ:

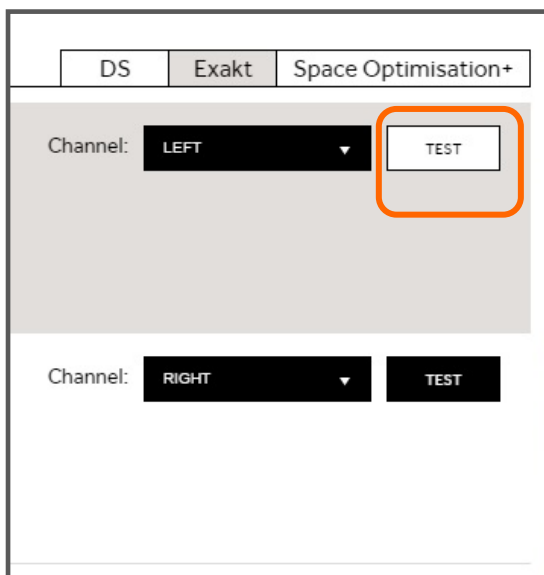
EXAKTスピーカーセットアップ方法
「EXAKT AKUBARIK」の場合 その2

3. 各EXAKTスピーカーの設定

✓ EXAKT AKUBARIKの場合



②次に”Channel”の項目からスピーカーが左側（LEFT）か右側（RIGHT）かを選択します。



③チャンネルの設定の終了後、TESTをクリックして、それぞれのスピーカーが、設定した右側、もしくは左側から音楽が再生されることをご確認下さい。

次のステップ:

EXAKTスピーカーセットアップ方法
「EXAKT AKUDORIK」の場合 その1

3. 各EXAKTスピーカーの設定

✓ EXAKT AKUDORIKの場合

※EXAKT AKUDORIKは、EXAKT DORIK STAND、AKUDORIK(スピーカー本体)の設定が必要です。

The screenshot shows the Linn Konfig interface with the following elements:

- Navigation:** CONFIGURATION, UPDATES, DIAGNOSTICS, ADVANCED.
- Room:** Main Room (Akurate DS).
- Speaker Selection:** DS, Exakt, Space Optimisation+.
- Speaker 1 (Left):**
 - Exakt Dorik Stand (01371630)
 - Speakers: 1 X AKUDORIK
 - Variant: AKUDORIK EXAKT ...
- Speaker 2 (Right):**
 - Akudorik (1372265)
 - Channel: SELECT... TEST

Annotations in the image:

- Orange box around the speaker details and 'Speakers' dropdown: **DORIK STANDの設定**
- Orange box around the 'Akudorik' serial number: **AKUDORIKスピーカーの設定**
- Orange box around the 'Channel' dropdown: **チャンネルの設定**

EXAKT AKUDORIKの設定は、大きく2つの設定が必要です。

1.EXAKT DORIK STANDの設定

- ✓スピーカーキャビネットの指定
- ✓フィルターの設定

2.AKUDORIKスピーカーの設定

- ✓シリアルの入力
- ✓チャンネル(LかR)の指定

最後にテストボタンで楽曲を再生して正しく聴こえるかをチェックします。

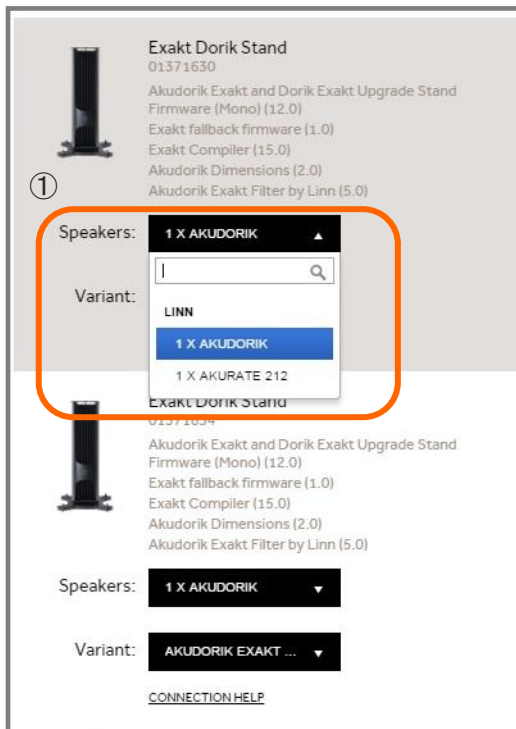
次のステップ:

EXAKTスピーカーセットアップ方法
「EXAKT AKUDORIK」の場合 その2

3. 各EXAKTスピーカーの設定

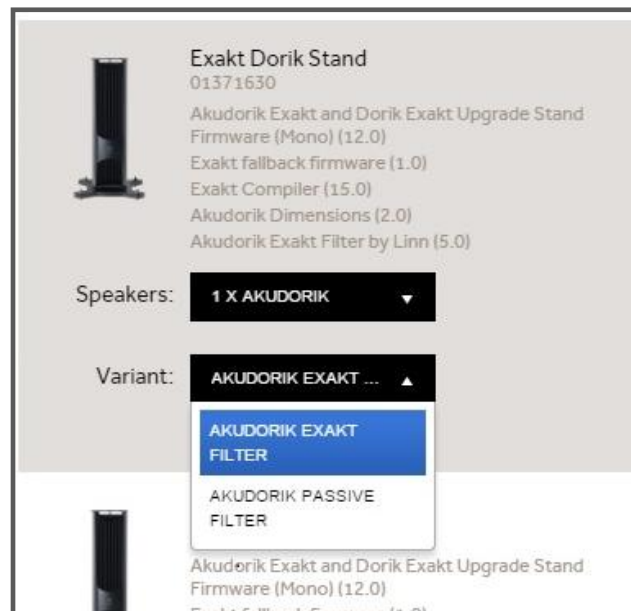
✓ EXAKT AKUDORIKの場合

1. EXAKT DORIK STANDの設定を行います。



① "Speakers"の右横にあるプルダウンメニューをクリックし、使用するスピーカーを選択します。

※ここでは、AKUDORIKとAKURATE212が表示されています。



②次に"Variant"の右横にあるプルダウンメニューをクリックし、使用するフィルターを選択します。

※ここでは、AKUDORIKのEXAKT用フィルターを選びます。

③この2つの設定をもう1台のスタンドにも行います。

次のステップ:

EXAKTスピーカーセットアップ方法
「EXAKT AKUDORIK」の場合 その3

3. 各EXAKTスピーカーの設定

✓ EXAKT AKUDORIKの場合

1. AKUDORIK スピーカーの設定を行います。

Enter speaker serial number:

① 1372265

Akudorik
1372265
2014/12/09
CHANGE

Channel: SELECT...

①はじめに、AKUDORIKのシリアル番号を入力します。



Akudorik
1372265
2014/12/09
CHANGE

② Channel: LEFT TEST

APPLY CANCEL

②次に”Channel”の項目からスピーカーが左側 (LEFT) か右側 (RIGHT) かを選択します。

右下の「Apply」マークをクリックします

③この2つの設定をもう1台のスタンドにも行います。

Akudorik
1372265
2014/12/09
CHANGE

Channel: LEFT TEST

③

③設定が終了したら、TESTをクリックして、それぞれのスピーカーが、設定した右側、もしくは左側から音楽が再生されることをご確認下さい。

次のステップ:

EXAKTスピーカーセットアップ方法
「シリーズ5」の場合 その1

3. 各EXAKTスピーカーの設定

✓ シリーズ5の場合

The screenshot displays two configuration cards for Linn EXAKT speakers. Each card includes a red speaker icon, a model number (530), a serial number (01408395 for the top card, 01408406 for the bottom card), and a list of software and hardware components: 530 Firmware (7.0), Exakt fallback firmware (1.0), Exakt Compiler (15.0), 530 Dimensions (1.0), and 530 with Fabrik 4 Filter by Linn (1.0). The 'Variant' dropdown menu is set to '530 WITH FABRIK 4...'. The 'Channel' section features a 'SELECT...' dropdown menu and a 'TEST' button. A circled '2' is positioned below the 'Channel' section of the top card, and a circled '1' is positioned above the 'Variant' dropdown of the bottom card.

シリーズ5の設定は、
大きく2つの設定が必要です。

1.ファブリックフィルターの設定

2.チャンネル設定の設定

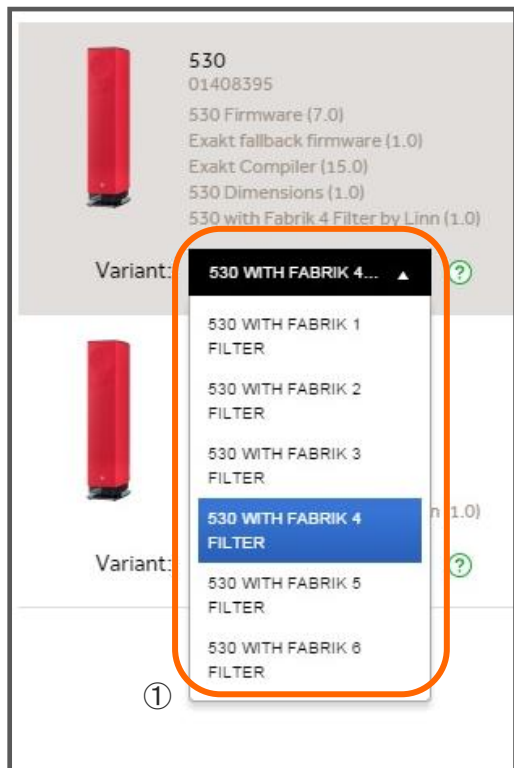
最後にテストボタンで
楽曲を再生して
正しく聴こえるかを確認します。

次のステップ:

EXAKTスピーカーセットアップ方法
「シリーズ5」の場合 その2

3. 各EXAKTスピーカーの設定

✓ シリーズ5の場合



①製品に電源ケーブル、LANケーブルを接続すると、シリーズ5スピーカーのシリアル番号入力が必要な場合がございます。

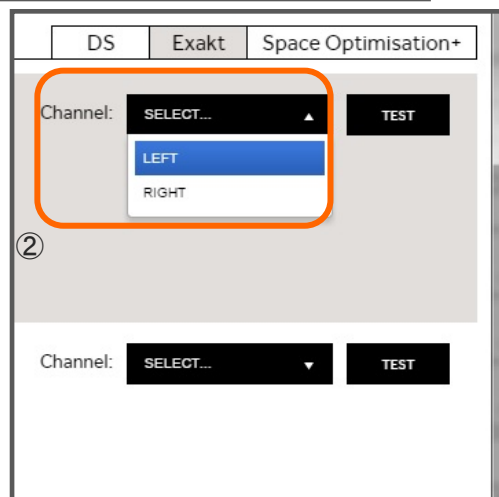
入力後に、左記のようなファブリックフィルターの選択画面となります。

該当するフィルターは、実機に装着されているファブリックの内側、ジッパー周辺にタグがあり、そこにフィルター番号が明記されております。

その番号を確認し、Konfig上で選択します。



※シリーズ5用ファブリックのフィルター番号の一例



②設定が終了したら、TESTをクリックします。

それぞれのスピーカーが、設定した右側、もしくは左側から音楽が再生されることをご確認下さい。

次のステップ:

Konfigのその他の項目



設定マーク

KONFIGの設定を行うマークです。また、バージョン情報も表示されます。

「APPLICATION UPDATES」・・・KONFIG自体のアップデート情報取得の設定です。

*Automatic update checks・・・自動でKONFIGのアップデート情報を検索し、表示します。

*Participate in Beta Program・・・チェックを入れると、KONFIGのベータ版アップデート情報を表示できるようになります。

“CHECK FOR UPDATE”・・・このボタンを押すと現在のアップデート情報を確認することができます。

「DEVICE UPDATE」・・・チェックを入れると、DS、DSMなど製品のベータ版ファームウェア情報を表示できるようになります。


「DIAGNOSTICS」・・・チェックを入れると、DSの不具合についての情報を自動でLINNへ送ります。

「PRIVACY」・・・チェックを入れると、匿名で使用状況をLINNへ送れます。

「NETWORK」・・・現在使用しているネットワーク(IPアドレス)を表示します。



注※ ベータ版のインストールは、完全な動作を保証するものではありません、ご了承の上、インストールを行って下さい。



Linn Konfig 4.11.2 (Davaar)
Copyright © 2010-13 Linn

CLOSE

APPLICATION UPDATES

Automatic update checks
 Participate in beta program

CHECK FOR UPDATES

DEVICE UPDATES

Participate in beta program

PRIVACY

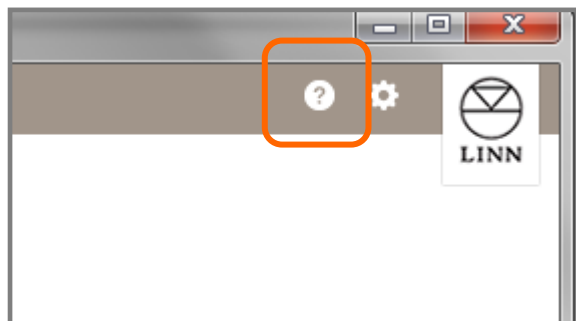
Send anonymous usage data to Linn

NETWORK

192.168.1.0 (Realtek PCIe GBE Family Con ▼

  **HELPページ**

KONFIGのヘルプ情報を表示するページです。
クリックすると、LINN Products社のマニュアルページ(英文)が表示されます。



LINNDOCS
Sharing Linn Knowledge

HOME FORUMS LINN.CO.UK

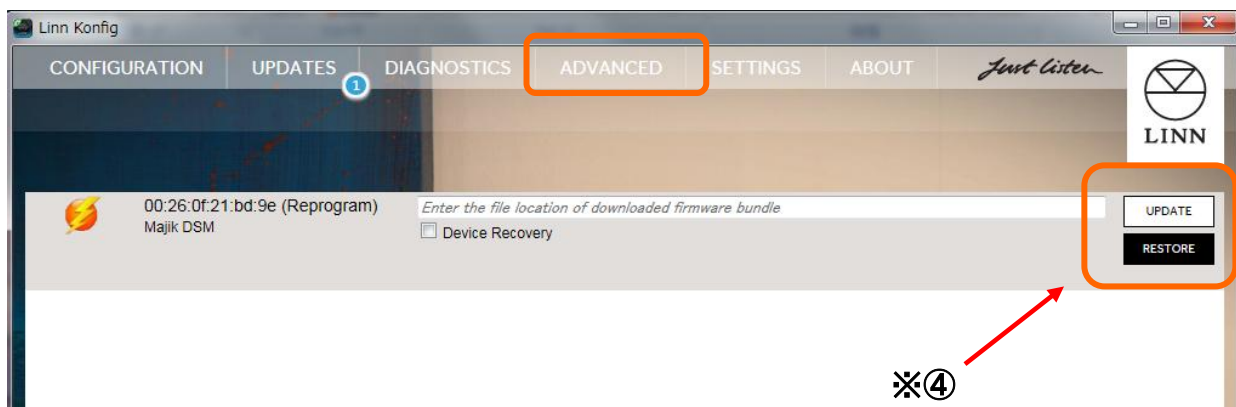
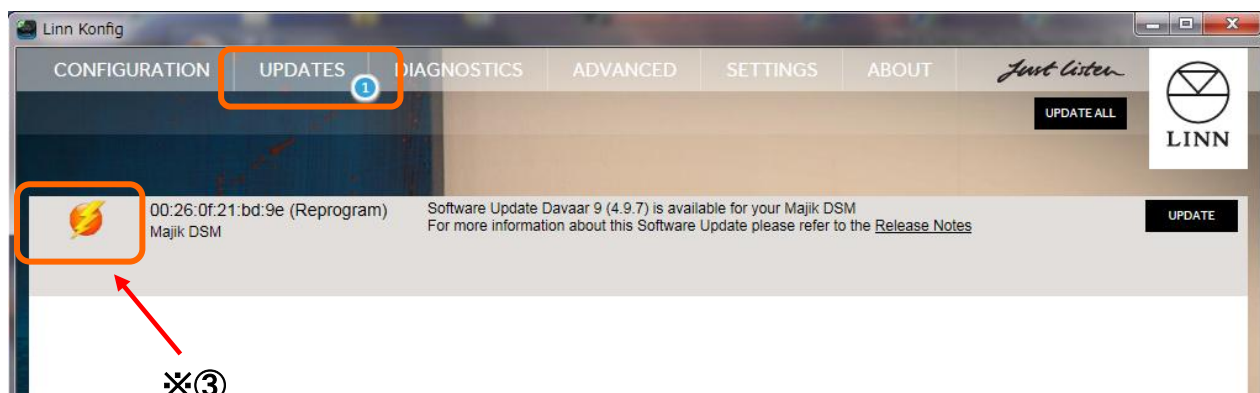
Konfig Manual

Contents [hide]

- 1 Introduction
- 2 Installation
 - 2.1 System Requirements
 - 2.1.1 Windows
 - 2.1.2 Mac
 - 2.2 Installing
 - 2.2.1 Windows
 - 2.2.2 Mac
 - 2.3 Uninstalling
 - 2.3.1 Windows
 - 2.3.2 Mac
 - 2.4 Updating
- 3 Operation
 - 3.1 Configuration
 - 3.1.1 Linn Pre-amplifier, Volume, Delay modes, Songcast, Net-Aux and HDMI settings
 - 3.2 DS Volume control & Proxy RS232 control
 - 3.2.1 Proxy RS232 control
 - 3.2.2 Ethernet controlled Linn Pre-Amplifier (Akurate Kontrol/1)
 - 3.3 Sources
 - 3.3.1 Delay Mode
 - 3.3.2 Input level, Unity Gain, Volume offset
 - 3.4 Songcast / Net Aux inputs
 - 3.5 HDMI
 - 3.6 Songcast Sender

⚠ 「FALL BACK」について


FALL BACKは、DS を新しいファームウェアへアップデートを行った際に、DS 本体で稲妻マークが出たままで、DS が動かなくなってしまった、そして、Konfig でもDS を認識しない場合に使用します。



「FALL BACK」の方法

※左記の画像は以前のバージョンです。

- ① DS 本体の電源を一度切ります。
KLIMAX DS、AKURATE DS、MAJIK DS、MAJIK DS-I は、背面に電源スイッチがあります。
KLIMAX DS/K、AKURATE DS/K、SEKRIT DS-I、DSM各シリーズは、前面底部に装備。SNEAKY MUSIC DS は、電源ケーブル自体を抜いてください。
- ②再度電源を入れます。
再投入後、背面の「FALL BACK」(下図参照) ボタンをボールペンの先などで、2～3秒間押ししてください。
※ SEKRIT DS-I の「FALL BACK」ボタンは、フロント下部に装備しています。

 FALL BACK は、工場出荷状態へ戻すための作業ですので、DS での設定項目がデフォルト使用に変更されます。なお、これにより、楽曲データが消えてしまうということはありません。

③FALLBACK作業が進行しますとKonfig のUpdateに稲妻マークが表示されます。DS のディスプレイが稲妻マークになります。このとき、DSのMacアドレスと「Reprogram」と表示されます。

④通常のアップデートの同様に、「UPDATE」タブを選択し、再度新しいファームウェアへのアップデートを行うか、ADVANCEページで、希望のファームウェアをインストールを行ってください。

上記の方法で改善できない場合は、DSをお求め頂いた販売店や、もしくは、LINNJAPANテクニカルサポートへご相談ください。

【LINN JAPAN フリーダイヤル:0120-126173】